

日程 平成 31 年 2 月 10 日～2 月 11 日 (丹沢) 丹沢山

2/10 渋沢駅＝大倉 BS＝見晴茶屋＝茅場平＝花立山荘――塔ノ岳＝日高＝丹沢山(泊)

2/11 みやま山荘＝瀬戸沢の頭＝太礼の頭＝円山木の頭＝本間の頭＝金冷し＝高畑山＝登山口＝三叉路 BS＝本厚木駅

撮影者 笠原

2/10

←01 大倉尾根を登る

雪の予報で 1 日繰り延べとした今回の山行。バスもヤビツ行きは運休となる確率が高いと言う事で、大倉尾根を上がる事に。この大倉尾根登山口分岐のところに佇む人形は丹沢クリステルというそうですよ。



02 階段、階段、階段→

ひたすら登る。そして飽きるほどに続く階段の連続。
バカ尾根と呼ばれる所以でしょうか？



←03 霧氷

前日は都内でも雪が降り、どんな雪景色かと思ったら意外に雪がない。霧氷をまとった木々が梅か桜が咲いたようにも見え綺麗でした。



04 塔ノ岳→

この時期でも沢山の登山者で賑わっていました。
期待した富士山は残念ながら見る事が出来ませんでした。



←05 丹沢山山頂

ひたすら登って登って、本日の目的地丹沢山頂到着。
山頂に建つみやま山荘に今日はお世話になります。

2/11 06 出発→

夜半からの降雪で雪化粧。
今日はしっかりと軽アイゼンを付けて出発です。



←07 白い森

朝靄のかかった白い森はとても幻想的。風も無く思ったほど寒さを感じることも無く、また一味違った丹沢を味わう事が出来ました。

08 本間の頭にて→

下山ルートは頭（ピーク）の連続。
名も無き頭や御殿森の頭、全ての頭を踏んで下山します。



←09 ダラダラとした下り

ダラダラとした長い下り。ですが片側が切れ落ちていたり、鎖場があったりと注意が必要な箇所も続きます。尾根をまたいで斜面が変わると雪が有る無しははっきり変わり全く異なる表情を見せるのも面白い。



10 軽アイゼン色々→

今回参加の皆さんの軽アイゼン。
これ全部6本爪の軽アイゼンです。
軽アイゼンと言ってもこんなに種類があるのですね。

